

別添 2 : 石川県発表資料

環境技術実証モデル事業 小規模事業場向け有機性排水処理技術分野における実証対象技術の選定について（お知らせ）

平成 15 年 11 月 11 日
石 川 県

環境技術実証モデル事業 小規模事業場向け有機性排水処理技術分野の実証機関である石川県では、平成 15 年度に実証試験を実施する実証対象技術を下記のとおり選定しましたので、お知らせします。

1 背景・経緯

環境技術実証モデル事業は、既に適用可能な段階にありながら、環境保全効果等についての客観的な評価が行われていないために普及が進んでいない先進的環境技術について、その環境保全効果等を第三者が客観的に実証することにより、環境技術の普及を促進し、環境保全と環境産業の発展を促進することを目的とするものです。石川県では平成 15 年 8 月 29 日に環境省から平成 15 年度の小規模事業場向け有機性排水処理技術分野の実証機関として選定され、平成 15 年 10 月 14 日（火）から 24 日（金）まで実証対象技術の募集を行ったところ、6 件の申請がありました。

2 対象技術の選定

石川県では、申請された技術について形式的要件や実証可能性を検討するとともに、10 月 30 日（木）に開催された石川県環境技術実証委員会において環境保全効果等の観点からの検討を行い選定した対象技術候補について、環境省と協議した結果、次の技術が対象技術として承認されました。

○微生物油脂分解・間欠式全面ばっ気法

環境技術開発者：株式会社ゲイト [金沢市長土堀 3 - 11 - 18]

○微生物油脂分解・生物処理法

環境技術開発者：アムズ株式会社 [金沢市西泉 3 - 92]

3 今後の予定

11 月下旬に対象技術毎の実証試験計画を策定したあと、順次実証試験を実施し、来年 3 月に試験結果報告書を取りまとめ、環境省に報告後、環境省及び石川県から公表が行われる予定です。

（事務担当）

石川県環境安全部

環境政策課 水環境創造室

〒 920-8580 金沢市鞍月 1-1

TEL:076-225-1464

FAX:076-225-1466

実証対象技術の概要（石川県）

実証対象技術名 環境技術開発者名	実証対象技術の概要
微生物油脂分解・間 欠式全面ばっ気法 株式会社ゲイト	この技術は、グリース阻集器内に流水の無い時間帯を活用し、散気装置を間欠的に稼働させ、滞積油脂分を油分解微生物により分解除去するものである。
微生物油脂分解・生物 処理法 アムズ株式会社	この技術は、2つのプロセスで構成されている。前段のプロセスで排水に油脂分解菌を添加し、油脂分解槽において分解したあと、後段のプロセスで排水に含まれる脂肪酸やBOD成分を分解処理するものである。処理された排水は沈殿槽、消毒槽を経て放流するシステムである。